

川東の里だより

2009.12 No.90

発行者
福島正訓

発行所
社会福祉法人 川東の里
北見市川東226番地2/TEL(0157)24-3030

- ・川東学園・きたみ学園
- ・きたみ学園成人部
- ・友楽里・風楽里
- ・フレンズ・豆ちゃん
- ・高栄事業所・緋牛内事業所

印刷所
(有)サンケイプリント社



楽しめですね。
来年はどんな野菜たちに会えるか

今年は天候不順だったため、収穫
が難しい作物もあつたようでした。
宝探しゲーム等で大盛り上がりで
した。

九月秋晴れの日、我等が生産した
野菜たちを囲み、農場にあるバー
ゴルフ場で、収穫祭を行いました。
入所利用者方は収穫したてのとう
もろこしや、自分たちで飼育した
豚肉で作られたフランク等を食べ、
その後は景品を狙つてのゲーム大
会！また、通所利用者の方の収穫祭
も、同じく丹精こめて育てた野菜
を調理して豚汁、枝豆などを頂き、
宝探しゲーム等で大盛り上がりで

食べて遊んだ
収穫祭!!

運動会を終えて

きたみ学園
支援員 真田美恵子



選手宣誓！…ガンバります!!

七月五日 日曜日 川東の里親子大運動会が、北見支援学校のグラウンドで行われました。当人は午後から雨の予報の為、午前で競技を終わらせるということで、プログラムを一部変更して始まりました。

利用者のパンくい競走では、さつと手でとりゴールへ行く人。又、時間がかかりながらも、最後まで口でとりゴールへ走る人と。大玉転がしでは、二人で力を

合わせて転がすという競技ですが、二人で力を合わせてというより、なぜか一人で転がしていき、一人は後からついていく人もいて、会場に笑いを誘いました。
父兄競技のタイヤ転がしは、予想以上に参加して下さり、景品が：足りない…というヒヤツとする場面もありました。

職員の化装リレーは毎年工夫をこらしてくれて、本当の女性より美しく女性に変装してくれ、「いつたい誰？」と会場から驚きの声があがっていました。

運動会のとりは、やつぱり紅白リレー。バトンを渡さず走つていこうとしたり；追い越し、追い越されのリレーには会場からの声援も一層強まっていたと思います。

通所の若い利用者、きたみ学園の元気の良い利用者、川東学園の高齢化する利用者がいる中の合同の運動会も、いつまで続けられるのだろうかと頭をかすめながらも、白組の優勝で無事に幕を閉じることが出来ました。皆様お疲れ様でした。



夏まつり

きたみ学園成人部

支援員 後藤 和人

八月六日、平成二十一年度
川東の里、夏まつりが晴天の中、
開催されました。

今回は小谷北見市長や地域住民の方ならびに多數の父母の方々にご来場いただき、盛大に開催することができました。盆踊りでは、北見飛龍太鼓のみなさま、音響の皆様のご協力により、川東の里利用者の皆様が楽しんで参加することができました。食事も、焼き鳥、カキ氷、スピン、そして学園生産物のフランクフルトと様々なものが出で、みな



ゆかたを着て ハイチーズ!!



みんなで盆踊り

さんお腹いつぱいで大満足な様子でした。当日は天気も良く暑かつた為、ビールの売り上げが好調で、開始十五分で用意していた分がなくなってしまい、慌てて追加するほどでした。毎年好評頂いた花火も好天候と適度な風により、とても良いものとなりました。

川東の里の夏祭りを通し、皆様が短い夏を思いつきり楽しんでいただけたのではないでしようか

川東の里の夏祭りを通して、皆様が短い夏を思いつきり楽しんでいただけたのではないでしようか。

「今年はいつから練習するの
ー？」と明るい利用者の声が響
きます。お祭り大好き！踊り大
好き！という通所の利用者の方
が、北見ぼんちまつりの千人踊
りに参加するようになつて今年
で七回目です。

えたときは「よかつたね。今年もみんなで踊れてよかつたね。」「来年も絶対踊ろうね。」という利用者さんの声に職員はもちろん、応援に来ていただいた父母の皆さんも、思わず笑顔になります。

さて、来年はどんな踊りになることやら。

ぼんちまつり

支援員 橋本 厚子 友樂里

えたときは「よかつたね。今年
もみんなで踊れてよかつたね。」



全道手をつなぐ育成会 釧路大会に参加して

友楽里利用保護者 小松 勝次

朝六時半、十六名が釧路へ出発。会場入口では地元の人達手作りの作品を大きな声で販売しています。どれも心を込めた物ばかりで皆さん方がたくさん買いました。

混声合唱団、子供太鼓が披露され表彰式も行われました。分科会「働く人への支援」へ出席、三市一町の発表がありました。ある事業所は本当の休みは一月一日のみで、あとは交代で休みで飾りの部品やシール張り、コロッケを販売し、頑張ることにより工賃があがり、みんなの考え方と行動が変わりました。運送業の許可を取り「便利屋」を始め、草刈り、除雪、粗大ゴミ投げ等で三万から五万円の収入を目指している事業所もありました。分科会のまとめとして「地域の人達とのふれ合いと地道な活動が大事。職員だけでなく、



全道大会会場前にて



「高栄事業所夏祭り」 を振り返り

地域活動支援センター クローバー
係長 串崎 聰

夏空の下、八月五日に事業所では通算三回目となる「夏祭り」が行われました。

この祭りは、利用者やご家族の皆様に日頃の感謝の気持ちもうと、事業所全職員で、運営される一大行事となっています。

会場では、焼きそば、フランク、力キ水等の飲食と、射的やヨーヨー釣り等のお楽しみの縁日コーナーが並び、チケットを握り締めた利用者の皆さんのが足そうな笑顔が、会場中を埋め尽す楽しい一日となりました。

最後となりましたが、北見市社会福祉協議会ボランティアの皆さんにも、当日の運営を支えて頂き、感謝しております。有難うございました。

入選おめでとう!



北海道知的障がい福祉協会が主催している北海道知的障がい者芸術祭「みんなあ～と2009」に絵画を出展した上村裕美さんが、みごと入選されました。

日頃から余暇活動として行っている絵画教室で、絵を描いたり貼り絵をしたりと楽しんでおり、今回は鮮やかな色彩の『牛の親子』を描いたところ表情豊かで仲がいい様子が伺われる仕上がりとなり、本人も大満足!きっとこれからも陽気でいきいきとした作品を披露してくれることでしょうね♪

防災訓練に参加しました

川東学園
支援員 田中 宏一

先日九月四日、河川敷で行われた北見市防災訓練に、きたみ学園より五名、川東学園より五名の計十名が参加してきました。

きたみ学園と川東学園では、毎月末日に園内で火災が発生したという想定のもとの避難訓練を実施しており、皆さんの真剣な表情で参加されているのですが、今回の防災訓練では、普段見る機会の少ない消防車や、レスキュー隊によるヘリコプターを用いての常呂川での水難救助の訓練等が行われ、十名の方たちは、とても興味深くながめていました。

また、非常食であるドライカレーや混ぜご飯の試食も行われ、おいしそうに食べながらも、衣食住が大幅に制限されてしまう災害への恐怖を感じている様子でした。

職員である私にとつても、災害の恐怖、そして利用者の皆さんへの安全に対する意識が、ますます高まつた防災訓練でありました。



ごちそうさまでした！

去る六月二十四日、今年も全日本司厨士協会北見支部様（支部長梶井敏幸氏）による洋食料理のプレゼントがありました。



白衣を身にまといながら一帽子をかぶつたコックさんたちが、朝から来園し、入所施設と隣接している通所施設合わせて二〇食の洋食料理を作つて下さいました。この日を楽しみにしていました。この日を楽しむにしていました。この日を楽しむにしていました。

のみなさん、お忙しい中ありがとうございました。

白衣を身にまといながら一帽子をかぶつたコックさんたちが、朝から来園し、入所施設と隣接している通所施設合わせて二〇食の洋食料理を作つて下さいました。この日を楽しむにしていました。この日を楽しむにしていました。

助成金をいただきました

この度、札幌の財団法人大友福祉振興財団様（理事長大友正吾氏）よりきたみ学園・きたみ学園成人部・川東学園へ助成金をいただきました。

きたみ学園にはAED（自動体外式除細動器）の設置とレスキューセットを購入、また、きたみ学園成人部には肘掛けシャワーキャリー椅子とシャワーキ

マチ吹っ飛んでしまったかのようないい笑顔！たくさんのお料理も見事に完食です。

司厨士協会のみなさん、お忙しい中ありがとうございました。

ありがとうございました。

ヤリーやシャワーキャリーを各一台、川東学園は同様購入し、今回の助成によりAEDは全施設に設置され、救命に対する危機管理がより一層図られることとなりました。また、入浴時や清拭時に使用する二タイプのシャワーキャリーを導入することにより、利用者の方へより一層安全かつ快適な支援が提供でき、大変うれしく思います。





きたみ 学園

すいがわり
…お見事!!

○丸瀬布 いこいの森公園

キャンプ



網走監獄見学中!



川東 学園

夜の
すいがわり!?
ひっかり割れました。



花火に
うっさり



やっぱりキャンプは
フォークダンス♪



フレンズ1泊旅行



○川湯温泉に行ってきました。

マイクは
離しません♪



ゲームの景品大当たり!!



皆様からのたくさんのご厚情
ありがとうございました。

〈寄付金〉

川東の里施設整備をすすめる会

会長 竹ヶ原洋子 様

やさしいとこやさん 様
高橋 初江 様 松野 久 様

村田 茜子 様
北見信用金庫南大通支店 様

〈寄贈品〉

川東の里施設整備をすすめる会

会長 竹ヶ原洋子 様
香りやんせフェスティバル実行委員会

会長 高木 豊 様
北見トヨペツト株 代表取締役 國安 幹夫 様



エプロンありがとうございます

北見トヨペツト株 様 (代表取締役國安幹夫氏) より食事介護用エプロンをいただきました。

年々高齢化、重度化がすすみ食事が自分でスムーズに採れない方が増えてきているため、

食事用の大型エプロンは日常使用しております。今回いただきましたエプロンも大活躍することでしょう。大切に使わせていただきます。皆様のお心遣い、ありがとうございました!

〈退職〉

豆ちゃん 澤村恵津子

〈採用〉

豆ちゃん支援員 廣上 恵美
やまぶき寮世話人 佐藤フミ子

(夜勤・日中) 対馬 雄二 福田 俊光
大谷 伸

退職・新入職員紹介

～お世話をなったあの方へ手作りの心を送る～

フレンズお歳暮用ギフトセット注文受付中!!

今年も作業所員一同真心こめて歳暮ギフト用ハム・ソーセージなどいま製造中!
皆様のご注文を心よりお待ちしております。

通所授産施設 フレンズ 北海道北見市川東226番地2
TEL 0157-22-6395・FAX 0157-22-6405

編集後記



レストラン じねん

営業時間／11:00～15:00 休業日／火曜日
限定メニュー／そば・セット(木曜日)

年末オードブル、年越しそば
ご注文承ります。

絆牛内事業所
北海道北見市端野町絆牛内325-1 (絆牛内小学校跡)
TEL 0157-67-9222・FAX 0157-67-9221

さて、世界的にインフルエンザが猛威を振るっています。よく耳にすることですが、栄養と休養を心がけ、体調管理を充分にしながらこの時期を乗り切りたいものです。

漬物用の野菜が天日に当たられ、間近に迫る冬に向け準備を進める季節になりました。

野菜を上手に保存する方法のひとつが漬物ですが、昔は雪の中に樽をしていたのを懐かしく思い出されま

す。今では季節感を感じないほどいつもでも新鮮な野菜が手に入る時代となり、それが当たり前になっている

現代では想像もできないこととなりました。